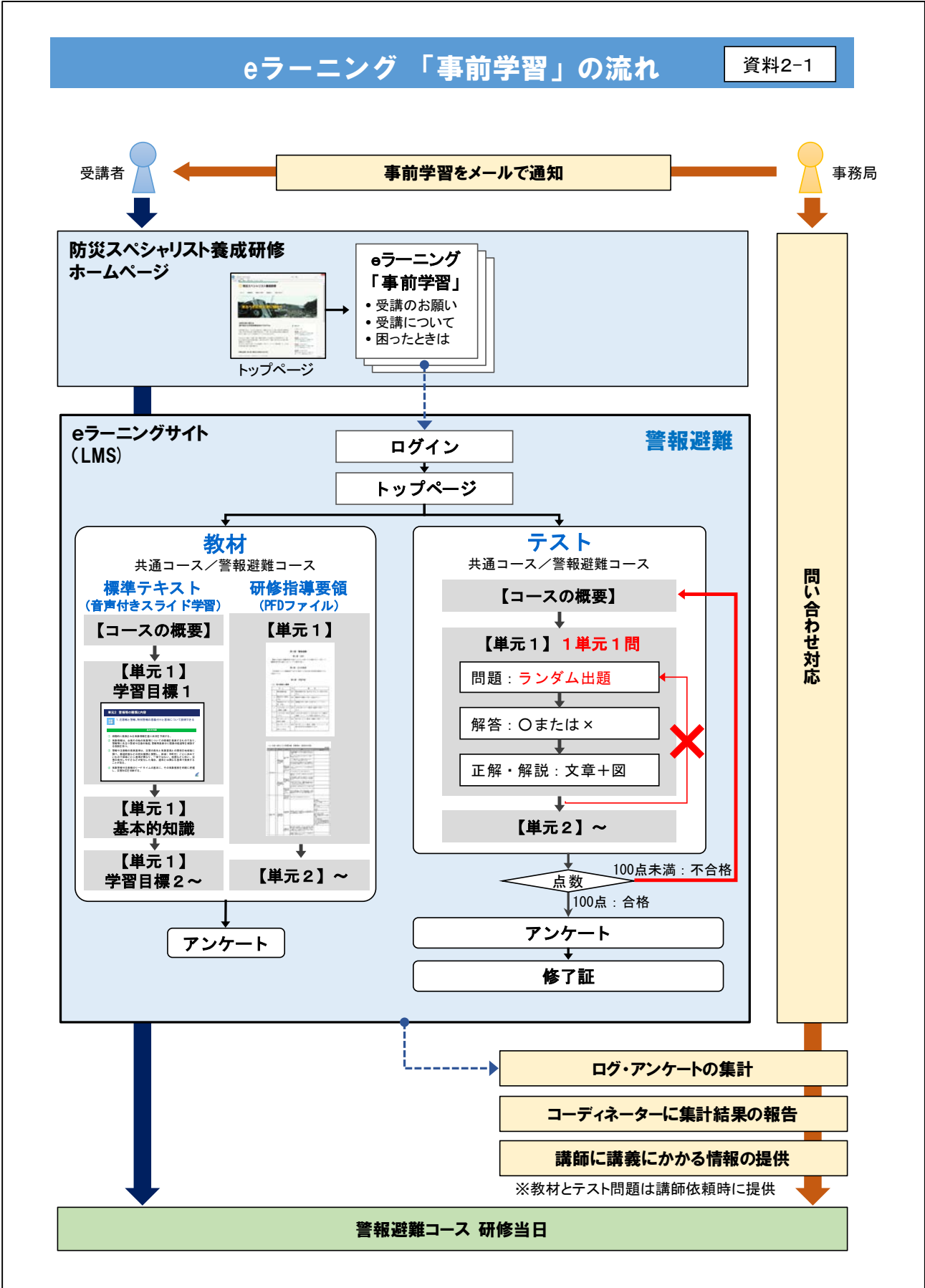


eラーニング「事前学習」の実施結果と改善

1. eラーニング「事前学習」の流れ

平成30年度第2回企画検討会資料



2. eラーニング「事前学習」(警報避難)の実施期間

平成30年8月27日(月)～9月28日(金)18時までの約1ヶ月

3. 教材の概要

① テキスト(音声付きスライド学習)

※表紙を含めたページ数

コース	単元	ページ数 ※	再生時間	合計	1単元当 たり	1ページ当 たり
共通コース	—	17	11分17秒	11分17秒	11分17秒	39.8秒
警報避難 コース	単元1 警報避難総論	10	6分53秒	80ページ 59分46秒 (3568秒)	7分28.3秒 (448.3秒)	44.8秒
	単元2 警報等の種類と 内容	8	6分 8秒			
	単元3 避難勧告等の判 断・伝達	16	12分28秒			
	単元4 土砂災害におけ る警報と避難	5	4分13秒			
	単元5 土砂災害の事例 に学ぶ	9	7分 1秒			
	単元6 風水害における 警報と避難	7	4分59秒			
	単元7・8 風水害におけ るタイムライン計画およ び決心	8	5分52秒			
	単元9 避難場所・避難 所の認定と適否判断	17	12分12秒			

合計 71分03秒

② テスト

コース	単元	出題数	登録テスト数
共通コース	—	15	64
警報避難 コース	単元1 警報避難総論	1	6
	単元2 警報等の種類と内容	1	5
	単元3 避難勧告等の判断・伝達	1	14
	単元4 土砂災害における警報と避難	1	3
	単元5 土砂災害の事例に学ぶ	1	6
	単元6 風水害における警報と避難	1	4
	単元7・8 風水害におけるタイムライン計画および決心	1	4
	単元9 避難場所・避難所の認定と適否判断	1	11

4. eラーニング「事前学習」の課題の改善

区分	区分小	No.	今までの課題	今回の改善点	今回の結果	評価
①システム	教材	1	<ul style="list-style-type: none"> 印刷ができない 	印刷できるLMSを選定	印刷できることを確認(事務局)	○
		2	<ul style="list-style-type: none"> 画面が見づらい Adobe Flash Playerが再生できない ログの活用が難しい 	指摘事項が改善できるLMSを選定	LMSアンケートによる指摘が、 <u>12人⇒1人</u> に減った	○
			<ul style="list-style-type: none"> 操作しづらい 		LMSアンケートによる指摘が、 <u>7人⇒1人</u> に減った	○
	テスト	3	<ul style="list-style-type: none"> 9問以上続けて出題できない 受講者の登録に日数がかかる ログの入手に時間がかかる 修了証の発行・印刷機能がない 	左記の課題が解決できるLMSを選定	左記の課題は <u>すべて</u> 解決したことを確認(事務局)	○
		4	<ul style="list-style-type: none"> 画面が見づらい 	なるべく指摘事項が改善できるLMSを選定	LMSアンケートによる指摘が、 <u>12人⇒1人</u> に減った	○
			<ul style="list-style-type: none"> 操作しづらい 		LMSアンケートによる指摘が、 <u>7人⇒1人</u> に減った	○
			<ul style="list-style-type: none"> 分析に必要なログ項目が足りない 		テストの回答にかかった時間が取得できるようになった	△
②コンテンツ	教材の作成方法	5	<ul style="list-style-type: none"> 教材からテスト問題がつくりづらい 具体的な災害事例を学べるようにしてはどうか。 作成時期が前後したため「研修指導要領」との整合が図られていない 	標準テキストの作り方の見直し	(コーディネーターの回答待ち)	
	テストの作成方法	6	<ul style="list-style-type: none"> 各コースでテストの作り方が統一される必要がある 4択形式がない 単元ごとの出題数(1問)が少ない 専門用語は実務で使用しないため、勉強にならない 基本的な問題だけでは、受講に向けた受講者の自発的な勉強等の行動が期待できない 全問正解を目指したため、問題作成の幅が狭い eラーニングではあえて格式ばった説明にして、講義で分かりやすく説明するという方法もあるのではないか 	テストの作り方の見直し	(コーディネーターの回答待ち)	
	受講者へのメッセージ	7	<ul style="list-style-type: none"> 研修への期待感が高まる仕組みが無い 研修当日に受講の意欲や課題意識が頂点に高まるような仕組みが必要 	コーディネーターからコースの概要を紹介をするページを作成	紹介する文言を <u>十分に掲載できなかった</u>	△ コーディネーターのメッセージを掲載する

区分	区分小	No.	今までの課題	今回の改善点	今回の結果	評価
③ ログ	集計 活用	8	<ul style="list-style-type: none"> 初回の正解率の反映方法がわかりにくい。 テストの内容から講義の内容に問題無いことを確認できた。 専門用語をなるべく使わず、簡単な言葉で説明した。 設問の内容が講義資料に全て含まれていることを確認した。 講義のなかで設問の内容を重点的に話した。 提供資料は、テスト内容と実施状況程度でよいのではないか。 提供資料は、テスト内容と結果が端的に把握でき、単純化、限定化したものでよい 事前学習のなかで受講者の分からなかった箇所をピックアップして講師に提供してはどうか。 集計結果の活用方法がわからない eラーニングの開始段階で必要最低限の情報は伝えておくといよいのではないか。 具体的にどこをしっかりと教えるのかコーディネーターから講師に伝えたほうがよいのではないか。 	参考になる情報に絞って講師に提供	<p><講師アンケート結果></p> <ul style="list-style-type: none"> 強調する点を判断するのに役に立った。 受講者のレベルについて参考にした。資料の作成や当日のお話に活かした。 <p>とあり、マイナスの意見は見られなかった。</p>	○
④ スケジュール	全体	9	<ul style="list-style-type: none"> テスト・教材の作成・見直し等の時間を考慮し、余裕あるスケジュールが必要 	余裕のあるスケジュールをたてる	(コーディネーターの回答待ち)	
	コーディネーターへの結果の確認期間	10	<ul style="list-style-type: none"> 1日では十分な確認ができない 	7日間に拡張(土日含む)	(コーディネーターの回答待ち)	
⑤ 受講	修了率	11	<ul style="list-style-type: none"> 受講者の約15%が未修了である 	修了率を向上させるために研修直前までリマインドメールを送る	<p>未修了者が約6%に減少した</p> <p>※受講期間を拡大したことが要因と思われる</p>	○
—	—	—	—	—	<p><受講者アンケート結果></p> <ul style="list-style-type: none"> テキストの分量が多く、<u>閲覧に時間がかかった。</u>(4件) テキストの内容を読み上げているだけで、<u>音声の必要性を感じない</u>(5件) <u>所要時間がわかるようにしてほしい</u>(1件) 	今後 検討

新たな課題

eラーニング「事前学習」の実施状況 [警報避難]

1.教材ごとの実施状況

コース	教材	完了 (%)	受講中 (%)	未受講 (%)	完了 (人)	受講中 (人)	未受講 (人)	合計 (人)
共通 コース	テキスト	94.7%	1.8%	3.5%	54	1	2	57
	テスト	94.7%	0.0%	5.3%	54	0	3	57
警報避難 コース	テキスト	91.2%	1.8%	7.0%	52	1	4	57
	テスト	94.7%	0.0%	5.3%	54	0	3	57

2.【テスト】コース全体の正答率

コース	正解 (%)	不正解 (%)	正解 (回答数)	不正解 (回答数)	合計 (回答数)
共通コース	90.3%	9.7%	2,451	264	2,715
警報避難コース	89.6%	10.4%	903	105	1,008

3.【テスト】項目(単元)ごとの正答率

①共通コース

○ : 正答率が80%未満

単元No	単元名	正解 (%)	去年の正解 (%)	不正解 (%)	正解 (回答数)	不正解 (回答数)	合計 (回答数)
1	防災の基本理念	91.7%	83.6%	8.3%	166	15	181
2	防災マネジメント	73.5%	65.9%	26.5%	133	48	181
3	地域の災害リスク	87.8%	84.8%	12.2%	159	22	181
4	ハザードの理解	80.7%	58.3%	19.3%	146	35	181
5	地域の脆弱性の理解	91.7%	86.2%	8.3%	166	15	181
6	法制度・計画	91.7%	75.7%	8.3%	166	15	181
7	災害関連法	87.3%	71.8%	12.7%	158	23	181
8	防災計画	87.3%	80.0%	12.7%	158	23	181
9	災害対策	94.5%	83.3%	5.5%	171	10	181
10	災害への備え	84.5%	83.1%	15.5%	153	28	181
11	警報避難	98.3%	93.1%	1.7%	178	3	181
12	応急活動	94.5%	88.5%	5.5%	171	10	181
13	被災者支援	96.1%	90.0%	3.9%	174	7	181
14	復旧・復興	96.7%	93.1%	3.3%	175	6	181
15	組織運営	97.8%	98.2%	2.2%	177	4	181

※ 昨年度は、正解するまで同じ単元からの出題が繰り返される形式だった。
今年度は、全問正解するまでテストを繰り返す形式で実施した。

②警報避難コース

○ : 正答率が80%未満

単元No	単元名	正解 (%)	去年の正解 (%)	不正解 (%)	正解 (回答数)	不正解 (回答数)	合計 (回答数)
1	警報避難総論	88.9%	未実施	11.1%	112	14	126
2	警報等の種類と内容	89.7%	93.1%	10.3%	113	13	126
3	避難勧告等の判断・伝達	86.5%	100.0%	13.5%	109	17	126
4	土砂災害における警報と避難	93.7%	98.2%	6.3%	118	8	126
5	土砂災害の事例に学ぶ	87.3%	未実施	12.7%	110	16	126
6	風水害における警報と避難	88.9%	98.2%	11.1%	112	14	126
7	風水害におけるタイムライン計画 および決心	93.7%	94.7%	6.3%	118	8	126
8	避難場所・避難所の認定と適否 判断	88.1%	90.0%	11.9%	111	15	126
			98.2%				

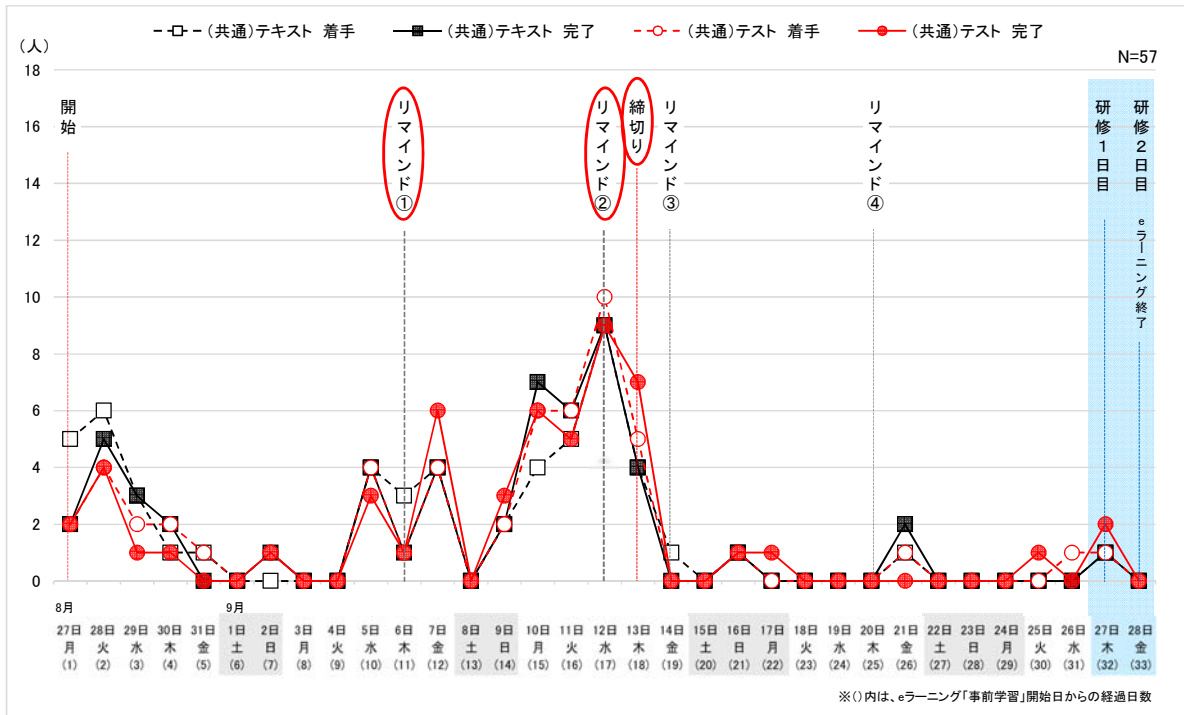
※ 昨年度は、正解するまで同じ単元からの出題が繰り返される形式だった。
今年度は、全問正解するまでテストを繰り返す形式で実施した。

※ No.8「避難場所・避難所の認定と適否判断」は、昨年度の「避難場所・避難所の認定」と
「避難場所・避難所の適否判断演習」を統合した単元。

4. 日単位の着手人数、完了人数

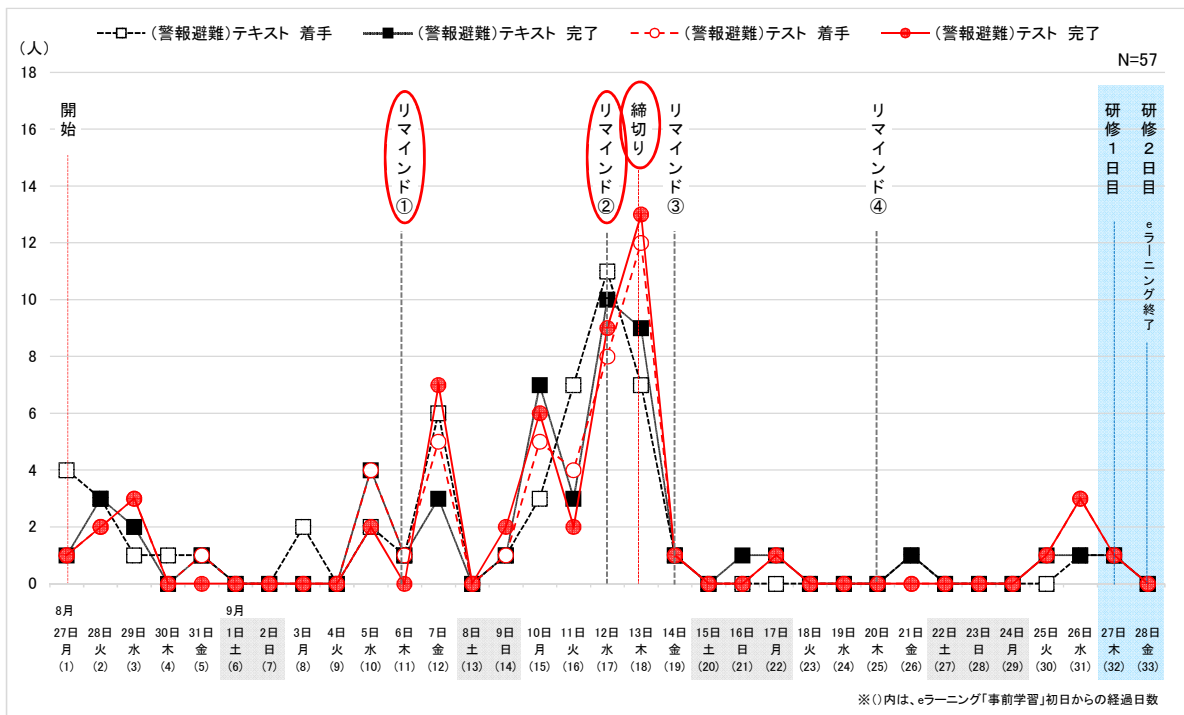
①【共通コース】日ごとの着手人数、完了人数

※57人中、3人が未完了



②【警報避難コース】日ごとの着手人数、完了人数

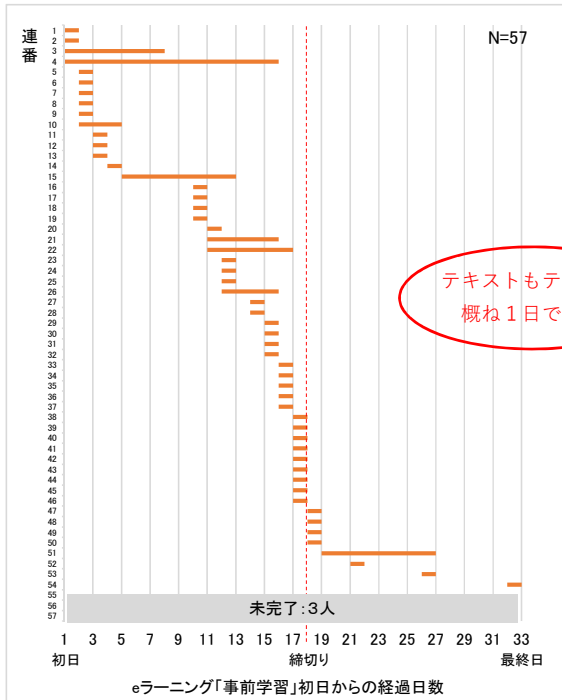
※57人中、5人が未完了



5. 着手のタイミングと完了までの日数

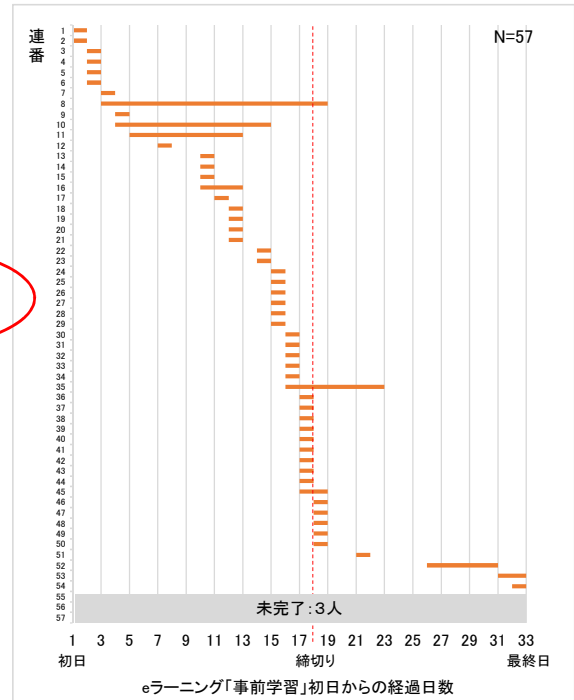
①【共通コース】テキスト

着手のタイミングと完了までの日数



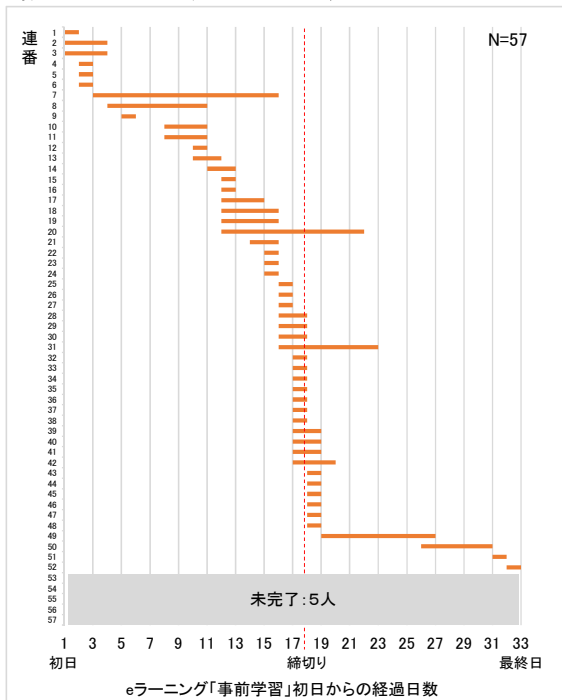
②【共通コース】テスト

着手のタイミングと完了までの日数



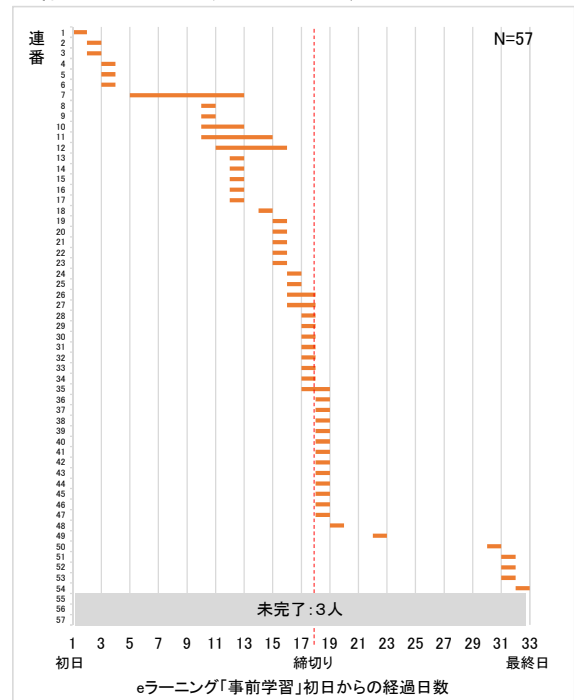
③【警報避難コース】テキスト

着手のタイミングと完了までの日数



④【警報避難コース】テスト

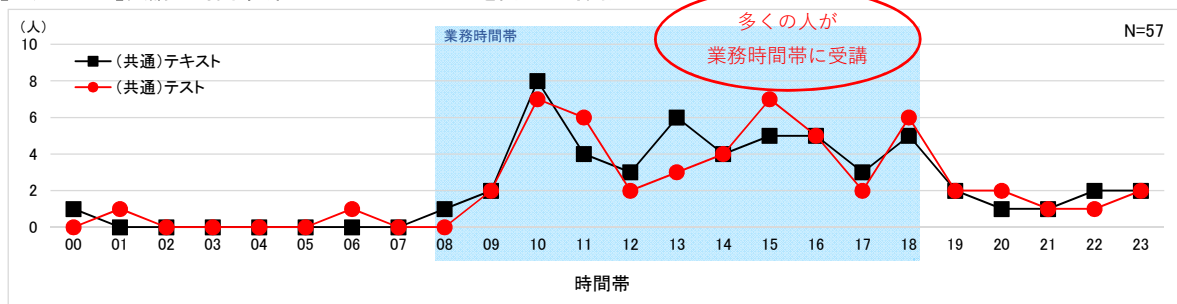
着手のタイミングと完了までの日数



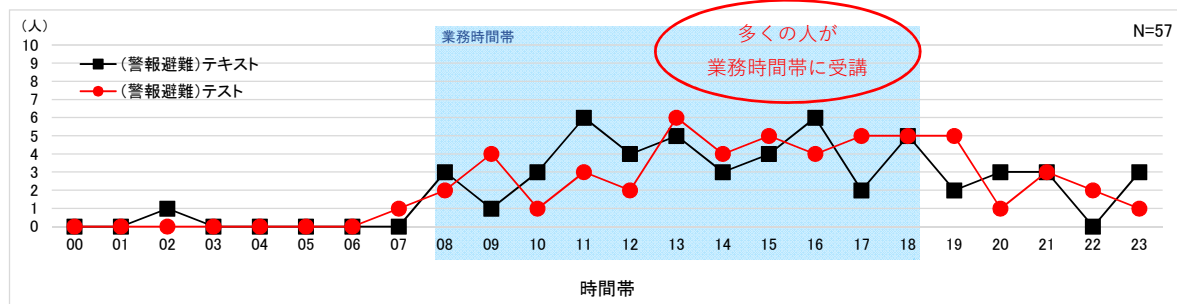
6. 受講の時間帯(初めてテキスト・テストを開いた時間)

※57人中、3人が未着手、1人が共通コースのテキスト以外未着手

①【共通コース】受講の時間帯(初めてテキスト・テストを開いた時間)



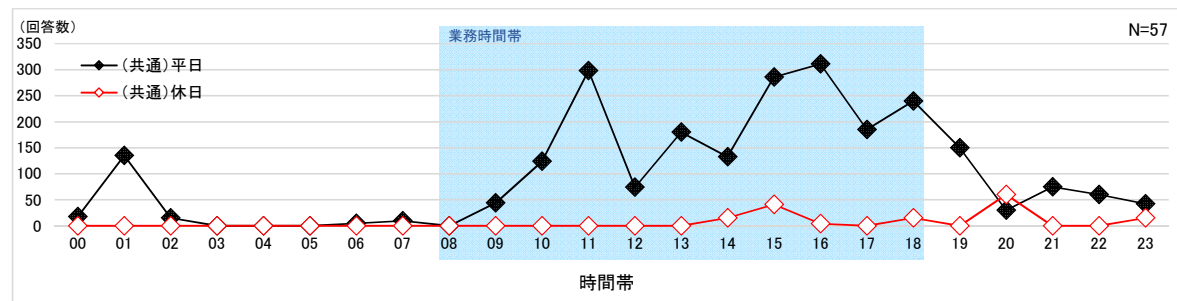
②【警報避難コース】受講の時間帯(初めてテキスト・テストを開いた時間)



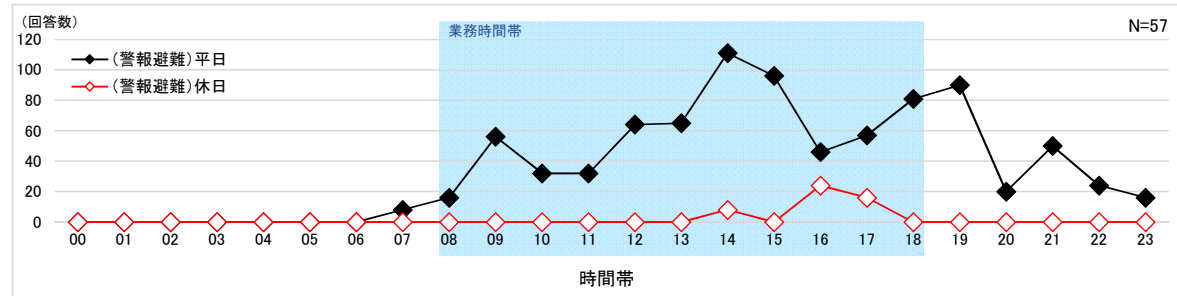
7. 平日・休日のテスト回答時間帯

※57人中、3人が未着手

①【共通コース】平日・休日のテスト回答時間帯



②【警報避難コース】平日・休日のテスト回答時間帯



eラーニング「事前学習」のアンケート集計結果 [警報避難]

1. アンケートの概要

①調査対象 eラーニング「事前学習」の警報避難コースのテスト合格者 54名

②調査期間 平成30年8月27日(月)～9月28日(金)18時まで

③調査方法 eラーニング「事前学習」のLMSのアンケートで実施

④回収結果

回収数 53人

回答無し 0人

有効回答数 53人

2. 集計結果

Q1. 事前学習は難しかったですか？

選択肢	今年	(%)	去年 ※	
			人数	(%)
1. 難しかった	18	34.0%	14	8.5%
2. ふつう	31	58.5%	118	72.0%
3. 易しかった	4	7.5%	32	19.5%
合計	53	100.0%	164	100.0%

※去年は共通コースの①と②及び警報避難コースの計3回質問したため、人数はその合計値

Q2. 受講するコースで、何について学ぶのが理解できましたか？

選択肢	人数	(%)	去年	
			人数	(%)
1. 非常に理解できた	16	30.2%	6	10.7%
2. ある程度理解できた	37	69.8%	40	71.4%
3. どちらともいえない	0	0.0%	8	14.3%
4. あまり理解できなかった	0	0.0%	1	1.8%
5. 全く理解できなかった	0	0.0%	1	1.8%
合計	53	100.0%	56	100.0%

Q3. 自分のわからないことを確認できましたか？

選択肢	人数	(%)	去年	
			人数	(%)
1. 非常に確認できた	9	17.0%	6	10.7%
2. ある程度確認できた	41	77.4%	33	58.9%
3. どちらともいえない	3	5.7%	14	25.0%
4. あまり確認できなかった	0	0.0%	2	3.6%
5. 全く確認できなかった	0	0.0%	1	1.8%
合計	53	100.0%	56	100.0%

Q4. 事前学習の内容で分からなかった箇所がありましたら、ご記入ください。

記述内容

- ・言葉の単語が難しいが多い。
- ・内陸県であるため、津波避難に関する単元はなじみがなく、難しいと感じた。
- ・法制度の体系についてや気象庁からのスネークラインについて、詳細を知りたい。
- ・スネークラインの1時間降雨強度の降雨強度とは何か。

Q5. 事前学習は取り組みやすかったですか？

選択肢	人数	(%)	去年 ※	
			人数	(%)
1. 取り組みやすかった	24	45.3%	28	35.0%
2. どちらかといえば取り組みやすかった	20	37.7%	36	45.0%
3. どちらかといえば取り組みにくかった	7	13.2%	12	15.0%
4. 取り組みにくかった	2	3.8%	4	5.0%
合計	53	100.0%	80	100.0%

※去年は「テキスト」と「テスト」を別々に質問したため、人数は合計値

- Q6. 前の質問で「3. どちらかといえば取り組みにくかった」、「4. 取り組みにくかった」とお答えの方にお尋ねします。
 取り組みにくかった理由は何ですか？次の中で当てはまるものを全て選んでください。（複数選択可）

選択肢	人数	(%)	去年 ※	
			人数	(%)
1. システムの使い方自体が分かりにくかった	0	0.0%	5	8.9%
2. 使い方マニュアルが分かりにくかった	0	0.0%	3	5.4%
3. 使い方は分かったが、操作がしにくかった	1	1.9%	7	12.5%
4. 画面が見づらかった	1	1.9%	12	21.4%
5. 内容が理解できなかった	0	0.0%	3	5.4%
6. 分量が多かった	7	13.2%	0	0.0%
7. その他	4	7.5%	2	3.6%

※去年は「テキスト」と「テスト」を別々に質問したため、人数は合計値

新たな課題

- Q7. 前の質問で「7. その他」と答えた方にお尋ねします。
 その他の理由をお答えください。

記述内容(要点)

- ・ 時間がかかるのが一番の難点。多くの業務を抱えながら、これらの学習に多大な時間をとられるのはストレスになるから。
- ・ 職場の通信環境の都合上、自己の卓上ではスライドが再生できず、別室に移動して行う必要があったから。
- ・ 学習したのにもかかわらず、システム上の表示では未学習となったから。
- ・ 音声聞き取りづらかったから。

Q8 本eラーニングの改善の参考とさせていただきますので、「テキスト(音声付きスライド学習)」や「テスト」などに取り組んでみた感想やご意見、改善点などについて、自由にご記入ください。

赤字: 要点ポイント

区分	意見概要	No	記 述 内 容
よ か っ た 点	事前に研修の概要を把握していたので、研修当日での深い理解につながった。	1	事前に研修の概要を示していただくことで、事前に本研修で学ぶことを大まかに整理でき、研修当日での深い理解につながるものだと感じました。
	大変端的にまとまっており、勉強になった。今後も活用したい。	2	大変端的にまとまっており、勉強させていただきました。資料など今後も活用したいと思います。
		3	テキストが見やすく分かりやすい構成になっていた。
	わかりやすいテキストだった。	4	教材はわかりやすかった
		5	どんどん進んでくれるので自分で読むより取り組みやすかった。
	eラーニングは良いと思う。	6	eラーニングはいいと思います。
	eラーニングの必要性は十分理解できる。	7	eラーニングの改善点は、前述したとおりです。たぶん、以前の参加者から、事前学習の必要性について言及があったものと推察します。有明の丘での講義を受ける前に、程度知識を入れておかないと、講義をしても内容が入ってこないのではないため必要性は十分理解いたします。
	テストを行うことで自己の知識の確認や事前学習資料の読み込みにつながるので良い。	8	テストを行うことで自己の知識の確認や事前学習資料の読み込みにつながるので良いと思う
	理解していないところが把握できて、良かった。	9	確認のテストは、理解していないところが把握できて、良かった。
	テストは、事前学習の成果をある程度確認できるのがよいと思った。	10	テストについては事前学習の成果を確認できるため、有効であると感じた。
11		テストにより事前学習の成果をある程度確認できるのがよいと思った。	

区分	意見概要	No	記 述 内 容
改善点	(テキストの実施に)時間がかかった。	12	全体を通して <u>思いのほか時間がかかった。</u>
		13	<u>あまりにも細かすぎて時間がかかるのが難点、途中で折れてしまいそうでした。</u>
	内容を読み上げているだけで、音声の必要性をあまり感じない。	14	<u>スライドについては、資料の文章を読み上げているだけだったので、必要か疑問。</u>
		15	スライド内の文章を読み上げるだけであれば、 <u>音声の必要性をあまり感じない。</u>
		16	<u>「テキスト」の音声は、テキストに記載されている情報を読んでいるだけであり、あえてEラーニング形式にする必要があるのか分からない(テキストを送付し、事前に読んでおくよう指示するだけで足りるように感じる)。</u>
		17	音声付きスライド学習がスライドの内容を読み上げているだけなので、 <u>ワンポイントアドバイス等を入れてもらえるとより分かりやすいと感じました。</u>
	音声が聞き取りづらかった	18	音声中に抑揚がなく、 <u>聞きづらかった部分があった。</u>
		19	<u>テキストを棒読みであったところを改善してほしい。</u>
	テキストをプリントアウトしたものを 見ながら聞いたほうが、理解しやすく感じた。	20	画面を見ながら音声を聞くよりも、 <u>テキストをプリントアウトしたものを 見ながら聞いたほうが、理解しやすく感じた。</u>
	アナウンスがあった後、すぐクリック すると、88%学習終了にしかならない。	21	eラーニングの各単元の最後に、「…を終わります。」「単元〇へお 進みください。」と <u>アナウンスがあった後、すぐクリックすると、88% 学習終了にしかならないのは、改善の必要がある。</u>
	資料の印刷(保存)だけでも受講済 みとしてほしい。	22	テキストの視聴で受講済みとなるだけでなく、 <u>資料の印刷(保存) でも受講済みとしていただきたい。(テストは資料を確認しながら 行ったため)</u>

区分	意見概要	No	記 述 内 容
改善点	始めるまでの動線が多いので改善してほしい。	23	<u>始めるまでの動線が多いのは改善余地があると思います。</u>
	解答が他にもあるので、言い切りの文章になっているのは誤りなので改善してほしい。	24	テストにおいて、言い切りの文章は、例えば「○○である。」となっているものは、本文では「○○の他、○△、◇○により伝達される。」とあるので、×不正解につけると不正解と判定された。言い切りの文章は、「○○などである。」とあれば、 <u>他にもあるので、正解であるが、言い切った場合は、その問題そのものが誤りであり改善の必要がある。</u>
	テストを満点まで何回もさせるより、テスト問題をやや増やして、8割合格でよい。	25	<u>テストが満点合格するのであれば、「有明の丘」にわざわざ出向き講義を受ける必要が無い。</u> テストを満点まで何回もさせるより、 <u>テスト問題をやや増やして、8割合格でよい</u> のではないか。それにより、どこを間違ったかが意識づけできるため、講義でさらに理解が深まる。
	誤回答をした問題を分析し、受講者の苦手な分野の関連問題が重点的に出題されるとよい。	26	テストで不合格となった場合、一度正解した同じ問題を繰り返し解くことがあるが、 <u>誤回答をした問題を分析し、受講者の苦手な分野の関連問題が重点的に出題されるとよい</u> と思う。
	所要時間がわかるようにしてほしい。	27	テキスト開いてみないと所要時間がわからないため、 <u>所要時間がわかるようにしてほしい。</u>
	共通コースも紙ベースでも学習できるようにしてほしい。	28	<u>共通コースも紙ベースでも学習できるようにしていただければ。音声だけでは、覚えられない</u> ところがありました。

研修最終日受講者アンケート結果 (①防災基礎～⑥復旧・復興までの6コース)

※事前学習関連の質問を抜粋して集計

1.アンケートの概要

①調査対象 有明の丘研修の防災基礎コース～復旧・復興コースの受講者

②調査時期 各コースの2日目5限目終了時

①防災基礎	平成30年 9月21日(金)
②災害への備え	平成30年 9月26日(水)
③警報避難	平成30年 9月28日(金)
④応急活動・資源管理	平成30年10月 3日(水)
⑤被災者支援	平成30年10月10日(水)
⑥復旧・復興	平成30年10月 5日(金)

③調査方法 研修会場内で受講者に質問紙を配付して実施。

※回答はその場で回収

④回収結果

単位:人

コース名	回収数	回答無し	有効回収数
①防災基礎	59	1	58
②災害への備え	52	0	52
③警報避難	57	2	55
④応急活動・資源管理	55	1	54
⑤被災者支援	54	0	54
⑥復旧・復興	52	1	51
合計	329	5	324

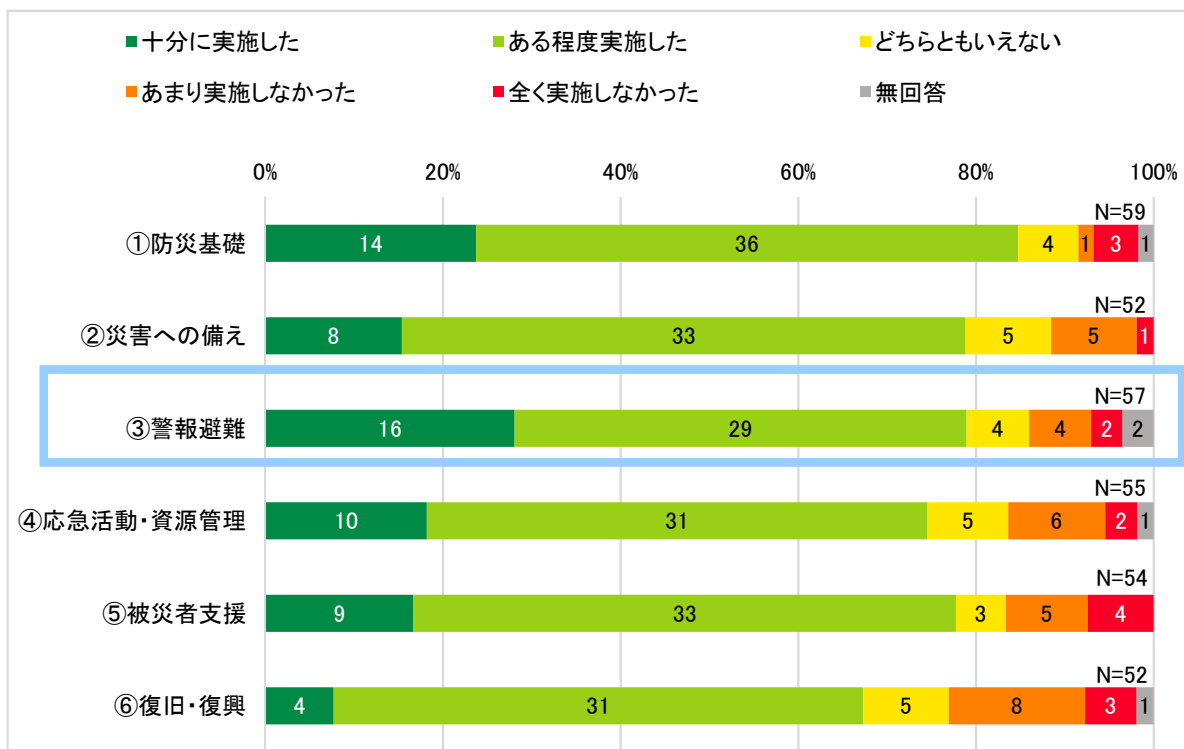
Q4 事前学習を実施しましたか？

eラーニングか、メールによる事前学習かでは、事前学習の取組みに差はみられない。

事前学習の実施状況

単位：人

コース名	十分に実施した	ある程度実施した	どちらともいえない	あまり実施しなかった	全く実施しなかった	無回答	合計
①防災基礎	14	36	4	1	3	1	59
②災害への備え	8	33	5	5	1	0	52
③警報避難	16	29	4	4	2	2	57
④応急活動・資源管理	10	31	5	6	2	1	55
⑤被災者支援	9	33	3	5	4	0	54
⑥復旧・復興	4	31	5	8	3	1	52



事前学習の実施状況

**Q5 Q4で「5.全く実施しなかった」と回答された方にお尋ねします。
事前学習に取り組まなかった理由は何ですか？**

事前学習を「全く実施しなかった」理由としては、主に「忙しくて時間がない」と、「事前学習があること自体を知らなかった(忘れていた)」の2つである。
警報避難以外のコースの受講者には研修の1～2週間前に送り、リマインドをしていないことから、知らなかった(忘れていた)があると思われる。

事前学習に取り組まなかった理由

単位:人

コース名	1 忙しくて時間 がなかった	2 学べる環 境がなかつ た	3 効果があ るとは思わ なかった	4 事前学習 があること自 体を知らな かった(忘れ ていた)	5 その他	合計
①防災基礎	0	0	0	3	0	3
②災害への備え	0	0	1	0	0	1
③警報避難	2	0	0	0	0	2
④応急活動・ 資源管理	2	0	0	0	0	2
⑤被災者支援	1	0	0	2	1	4
⑥復旧・復興	2	0	0	1	0	3



事前学習に取り組まなかった理由

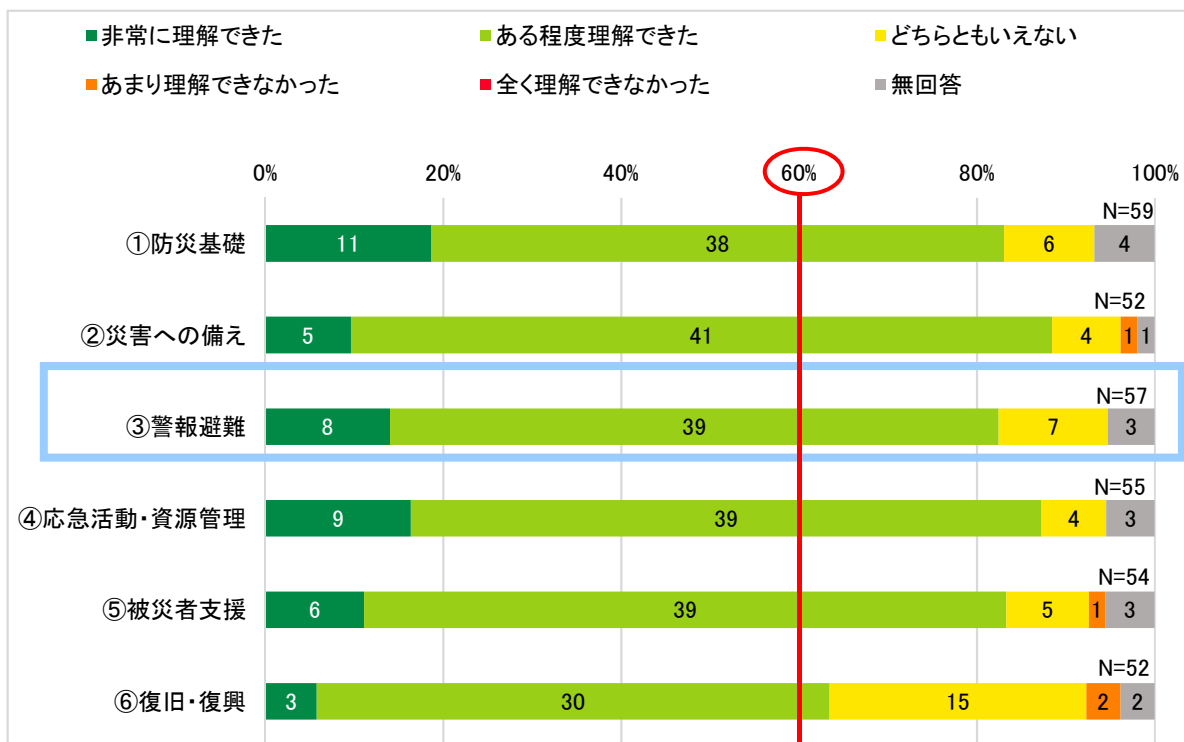
Q6 事前学習を通じてコースで何について学ぶのかが理解できましたか？

全てのコースにおいて60%以上の方が「非常に理解できた」「ある程度理解できた」と答えている。
eラーニングか、メールによる事前学習かでは、学ぶ内容の理解に差はみられない。

事前学習を通じたコースで学ぶ内容の理解

単位:人

コース名	非常に理解できた	ある程度理解できた	どちらともいえない	あまり理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	合計
①防災基礎	11	38	6	0	0	4	59
②災害への備え	5	41	4	1	0	1	52
③警報避難	8	39	7	0	0	3	57
④応急活動・資源管理	9	39	4	0	0	3	55
⑤被災者支援	6	39	5	1	0	3	54
⑥復旧・復興	3	30	15	2	0	2	52



事前学習を通じたコースで学ぶの内容の理解

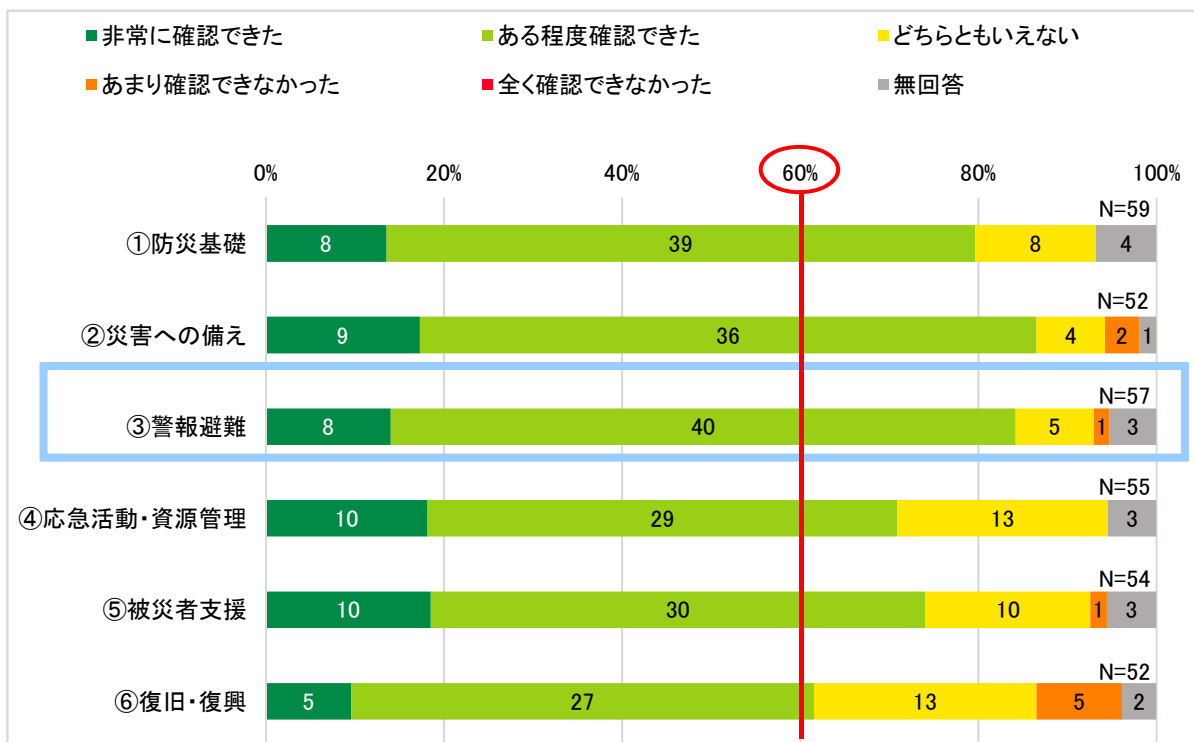
Q7 事前学習を通じて、自分のわからないことを確認できましたか？

全てのコースにおいて60%以上の方が「非常に確認できた」「ある程度確認できた」と答えている。
eラーニングか、メールによる事前学習かでは、自分の課題の確認結果に差はみられない。

事前学習を通じた自分の課題の確認

単位:人

コース名	非常に確認できた	ある程度確認できた	どちらともいえない	あまり確認できなかった	全く確認できなかった	無回答	合計
①防災基礎	8	39	8	0	0	4	59
②災害への備え	9	36	4	2	0	1	52
③警報避難	8	40	5	1	0	3	57
④応急活動・資源管理	10	29	13	0	0	3	55
⑤被災者支援	10	30	10	1	0	3	54
⑥復旧・復興	5	27	13	5	0	2	52



事前学習を通じた自分の課題の確認

Q9 最後にご意見等、ございましたら自由にお書きください。
 (本コースで試行的に実施したeラーニングによる事前学習について、ご意見や改善点等をお書きください。)

※警報避難コースのeラーニングに関する意見を抜粋し整理した。

区分	意見概要	No	自由記述の内容
良かった点	今の分量がちょうどよい	1	eラーニングは <u>これ以上量が増えると大変</u> だと思う。 <u>今の分量はちょうどよい。</u>
	内容は分かりやすかった	2	eラーニングの <u>内容は分かりやすく、非常によかった</u> です。
	知識部分の講義を省略できてよい	3	eラーニングによる事前学習は、 <u>知識部分の講義を省略できてよい</u> と思います。
改善点	テキストの分量が多い、時間が長い	4	eラーニングは <u>量が多く、実施するのは苦痛</u> であったので、もう少し量を減らしてほしい。
		5	<u>eラーニングに時間をとられた</u> ので、もう少し <u>時間短縮</u> してほしい。
	時間が無い	6	eラーニングの <u>動画をみる時間がない</u>
	(研修の開催日からすると)期限が早く、予習した内容を忘れる	7	eラーニングの <u>期限が早く、予習した内容を忘れた。</u>
	音声を全部聞かないと受講したことにならない	8	eラーニングは、 <u>音声を全部聞かないと受講したことにならない</u> ため、スライドの内容を読み上げるものであるならば、 <u>スライドを確認すれば受講完了としてもらいたい。</u>
		9	<u>テストのみでよい</u> です。 <u>満点しないと次にいけないのは困りました。</u> 生の講義、授業に勝てない。
	セキュリティの関係で受講するのに手間がかかった	10	自治体ごとに違うと思いますが、 <u>本市はシステムセキュリティの関係上、自席でeラーニングをうけることができなかった</u> ので、 <u>少し手間がかかった</u> 印象でした。